

## 平成29年度酒々井町教育委員会3月定例会議 議事録

開催日 平成30年3月20日(火)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	大崎 智行		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育副課長	會田 悦久
	生涯学習課長・中央公民館長	福田 良二	給食センター所長	増渕 和江
	プレミアム酒々井館長	渡辺 幸夫	こども課副主幹	伊藤 雄三
	こども課主事(書記)	渡邊 しほ		

1 開会時刻 14:04

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案 (公 開)

議案第1号 平成30年度教育施策の策定について

(2) 報 告 (公 開)

報告第1号 平成29年度3月補正予算の議決について

報告第2号 平成30年度当初予算の議決について

報告第3号 訴えの提起の議決について

報告第4号 行政報告について

4 次回会議の予定 4月27日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:22

# 議 事 録

---

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成29年度酒々井町教育委員会3月定例会議を開会いたします。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。浦壁委員を指名させていただきます。よろしくお願いたします。

---

## 3 議 題

木村教育長

本日は、学校教育課長が海外へ出張中ですので、代わりに学校教育課副課長の會田副課長に出席していただいております。よろしくお願いいたします。

これから議事に入ります。本日の議題は議案1件、報告4件です。

議事の内容に非公開部分はありませんので、本日の会議はすべて公開とします。あらかじめご了承のほどお願いたします。

それでは、議案第1号「平成30年度教育施策の策定について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

議案第1号「平成30年度教育施策の策定について」をご説明させていただきます。平成30年度の教育行政の運営に関する基本方針を別添のとおり作成しましたので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第1号の規定により議決を求めますのでございます。

こちらにつきましては、平成30年度の教育施策ということで、教育委員の皆様にお集まりいただきまして、意見交換会をさせていただきました。2月23日と3月2日ですけれども、意見交換会を開かせていただきまして、事務局から説明をさせていただいて、皆様にご検討をいただいたものでございます。そのご検討いただいた内容につきまして、今回お配りいたしました教育施策、そして、教育体系図と

いうことで、まとめさせていただきましたので、よろしくお願いたします。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

説明にありましたように2回の意見交換会を開いておりますので、その中で皆様方からもご意見を賜ったうえ調整したものが、今日配付させていただいたものになります。お気づきの点などございましたらご発言いただきたいと思います。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

今回いただいたものは、表現がより統一されています。例えば、今回「スクール支援員」と表現することとしたものについて、今までは「小学校スクール支援員(理科)」とわかりにくかったのですけれども、音楽であったり理科であったりさまざまな方を配置していただいているので、統括した表現でわかりやすくなっていてとても良いと思いました。

もう一つは、意見交換会の際に、朝読に限らず読書を推進してほしいということで、朝を取って読書にした方がいいのではないかと、というお話をさせていただきました。今回配付されたものでは「読書タイムの設定」となっているので、日課表の上で各学校どの学級にも読書タイムを位置づける、という意味なのかなと思っておりますが、少しわかりにくかったので、確認させていただきます。

會田学校教育課副課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課副課長

會田学校教育課副課長

学校ごとに読書タイムの時間設定はそれぞれとしております。朝の学校もあれば、休み時間に入れる学校もあります。それぞれ読書タイムを設定していますが、日課表に入れるかどうかは各学校に任せております。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

日課表に書くか書かないかは別にしても、読書をするのが推奨され、どこかの時間で読書をする時間が確保されているという捉え方でよろしいですか。

會田学校教育課副課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課副課長  
會田学校教育課副課長

はい、そのとおりです。

木村教育長

他にございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、これから採決を行います。

議案第1号「平成30年度教育施策の策定について」原案に賛成の方は挙手を願います。

(挙手全員)

木村教育長

挙手全員です。したがって、議案第1号は可決されました。

各課等におきましては、この施策に基づいた事業展開を鋭意努力して成果が上がるようによろしくお願ひしたいと思います。以上で議案の審議を終了します。

続きまして、報告に入ります。

報告第1号「平成29年度3月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

報告第1号「平成29年度3月補正予算の議決について」をご説明いたします。

平成29年度一般会計の3月補正予算については、3月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。

こちらの3月補正予算につきましては、2月の定例教育委員会会議でご審議をいただきましたものでございまして、町議会でも原案のとおり可決されたところでございます。内容につきましては、2月の定例教育委員会会議でご説明させていただいた別冊の資料、平成29年度一般会計3月補正予算書(案)教育委員会関係分のとおりとなっております。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問等があればお願いいたします。

(質疑なし)

木村教育長

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「平成30年度当初予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長  
七夕こども課長

報告第2号「平成30年度当初予算の議決について」をご説明します。

平成30年度一般会計の当初予算については、3月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。

平成30年度の当初予算につきましても、平成29年度3月補正予算と同様に2月の定例教育委員会会議でご審議をいただいたものでございます。町の議会でも原案のとおり可決されたものでございます。内容につきましては、2月の定例教育委員会会議のときにご説明に使わせていただいたのは、別冊の資料で平成30年度当初予算(案)の概要ということで、どちらかと言いますと、臨時的な経費が多いものでした。その他に来年度の予算の中で毎年度必要になる経常経費などを合わせてもう一冊の資料でございます、平成30年度一般会計予算書(案)で教育委員会関係分ということでお配りさせていただいたのですが、その内容が可決された教育委員会の平成30年度当初予算でございます。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問等があればお願いいたします。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

前回、丁寧な説明をいただいていますし、これが通ったということで、私たちはこの予算を受け入れてよろしいのではないかなと思います。ただ、備品を買うとかそういうことは、もうすぐ来年度になりますので、早めの予算執行をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

木村教育長

ありがとうございました。購入のタイミングなどにつきまして、早い執行を、ということでした。

他にございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第2号」を終わります。

次に、報告第3号「訴えの提起の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

報告第3号「訴えの提起の議決について」をご説明します。

平成29年度酒々井町教育委員会2月定例会議において議決した訴えの提起に

については、3月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。

3月定例町議会での審議につきましては、3月8日（木）に教育民生常任委員会でご審議いただきまして、採決の結果は、全員賛成でした。

また、3月15日（木）に開催されました3月定例町議会の本会議における採決の結果は賛成多数でした。

なお、次頁に2月23日に議決いただきました議案の写しを添付しております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問等があればお願いいたします。

それでは、私から申し上げます。こちらは、教民民生常任委員会で全員賛成で本会議で賛成多数ということですが、内訳を教えてください。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

本会議の採決の結果ですが、起立されなかったのは、1名でございました。賛成されなかった議員は那須議員です。

木村教育長

那須議員1名が起立されなかったということでした。

委員の皆さまからはご質問等いかがでしょうか。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

どのようなことを主張されて反対されたのですか。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

那須議員については、質疑等一切ございませんでした。

ですから、どういったお考えなのかわかりませんでした。

木村教育長

他にございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第3号」を終わります。

続いて、報告第4号「行政報告について」を議題とします。今月は小中学校等の卒業式が行われておりますが、これらには委員の皆様も出席されておりますので、

私からは卒業式を除いた行事についていくつかご報告いたします。

まず2月25日（日）に公民館で行われた町盛年式について報告します。今回の対象者は215名おりました、事前の申し込みが45名でしたが、当日の出席者は38名でした。これに配偶者の方5名が加わり、さらにボランティアなどの活動団体の方々やスタッフをあわせて、合計125名が集い盛会裏に終了しました。

次に、3月3日（土）に開催された酒々井町社会福祉大会について報告いたします。この社会福祉大会は町内の地域福祉関係者が5年ごとに一堂に会し開催しているもので、今回は約250名の参加でした。記念講演が行われ、書家の金澤泰子・金澤翔子母子による揮毫とトークがあり、ユーモラスな雰囲気の中でのお話でしたが、人生をどう生きるかという命題を与えられたように思いました。

次に、3月4日（日）、酒々井総合公園で行われた酒々井町長杯少年サッカー大会について報告いたします。大会には近隣市町から16チームが参加し、当町の酒々井FCは4年連続で決勝戦に進みました。決勝戦では成田市の成田FCと対戦、0対0のまま延長戦に突入するも決着がつかず、PK戦となりました。PK戦も白熱の展開でしたが、酒々井FCが7対6で勝利しました。昨年が続いての優勝で、連覇は初めてということでした。

次に、3月5日（月）の酒々井中学校校旗引き渡し式について報告いたします。酒々井中学校の校旗は昭和39年、東京オリンピックの年に制作されておりますが、ほつれや破れが多く、また色あせもかなり進んでいました。このことから8月定例会議で、校旗の新規購入に係る補正予算案をお諮りしたところです。2代目の校旗は、5日、中学校体育館で全校生徒、職員参加の下、厳かな雰囲気の中で私から校長先生へ、校長先生から生徒会長へと引き渡しました。新校旗にはこれから何十年もの間、こども達の安全と健全な成長、酒々井中学校の発展見守ってほしいと祈りました。

次に、6日に行われました町スポーツ表彰について報告いたします。昨年5月に酒々井町表彰規則が改正され、これまでの自治功労表彰に、スポーツ表彰及び文化表彰が加わりました。スポーツ表彰はその審査基準が全国大会レベルで入賞以上となっていることから、フィギュアスケート競技で国体少年女子の部第5位、また全国中学校体育大会女子4位の成績を上げた酒々井中学校3年生の吉岡詩果さん、先月教育委員会表彰を受賞した吉岡さんが町として最高位のスポーツ表彰を受賞されました。表彰式は町議会議場で全議員の参列する中で行われましたが、たった一人の受賞者ということで緊張していたようです。吉岡さんには4年後の北京オリンピックへの出場を心から期待する次第です。

次に、10日（土）にプリミエールで行われた昭苑幼稚園の保育総合発表会について報告いたします。演目はほぼ昨年同様でしたが、今年も園児たちは何曲も歌ったり、いくつものお遊戯を演じたり、改めて園児の吸収能力の高さに感心させられました。昭苑幼稚園は30年度から認定こども園となります。理事長先生から小学校との連携に関するお話を伺いましたが、ほとんどの園児が町内のこども達であることから、酒々井幼稚園との調整が必要ですが、これまで以上に連携を強めていかねばと思いました。

以上で私からの報告を終わります。

続いて、委員の皆様からご発言いただきたいと思います。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

2月25日に行われました、盛年式について感想を兼ねたご報告をさせていただきます。

60歳の歴史を胸に平成29年度酒々井町盛年式が開催され、出席いたしました。今回、29年度に60歳を迎えられた方が215名おられるそうですが、式典の会場は50名と聞いているのですが、今の話ですと、43名の方がご出席されました。催し物は、前回においては津軽三味線による演奏でしたけれど、今回は酒々井中学校吹奏楽部の皆さんにより約40分間ですが、素晴らしい演奏が披露され、その迫力、パフォーマンスは会場内に華を添えていただき、盛大な拍手が送られました。今月24日にプリミエール酒々井で吹奏楽部の定期演奏会が開催されるそうですが、練習の成果を十分に発揮し、皆さんに感動を与えることと思います。私も都合をつけて会場に行ってみたいと思っています。盛年式の目的である、今後の人生を充実させ、幸せに満ちた生きがいを見つけるために、地域における舞台で仲間に入る指南の一つとして公民館のロビー及び講堂内の壁一面に住民活動団体等活動の様子、PRが掲示されました。その数32団体、改めてたくさんの方々が行っていることに感心させられました。これらの団体を題材にした活動状況が役場職員により紹介されました。できれば、各団体の役員が来館されていますので、時間の配分を工夫され、その方々に説明していただければ、なお興味を持てるのではないかと思います。また、今まで文化的な事業の紹介でしたが、年代から見ても健康について大いに関心があると思います。次回からは、軽スポーツやスポーツ団体の活動状況もチラシ等で配付していただければと思います。鏡開きの後、待ちに待った交流会、酒々井の食体験はそば打ちの実演もあり、また、このそばを食して飯沼酒造さんの美味しいお酒をいただき、大変気分のよい楽しいひとときでした。60歳、第2の人生のステップアップのため、盛年式を機に地域社会で生きがいを見つけだし、健康で楽しく活躍されることを祈念いたします。

終わりに、今回も生涯学習課のみなさんを中心に大勢のスタッフの方々に感謝申し上げます。以上です。

村重委員

はい、議長

木村教委長

村重委員

村重委員

私は、3月9日金曜日に行われた酒々井中学校卒業式の感想を述べたいと思います。当日は、長くから降り続くあいにくの天気でした。厳粛な空気の中、滞りなく



大変良い卒業式でした。これぞ伝統ある酒々井中の71回目の卒業式という感じでした。特に印象に残ったのが、酒々井中の着席しての深い礼が圧巻というほど、さすがは、あいさつ日本一を目指す酒々井中の生徒たちでした。一つ気になったのが、卒業式とは関係ありませんが、屋根の漏水です。数年前から始まりだした屋根の漏水ですが、今回は放送設備までに影響を及ぼしたようで、酒々井中は災害時の避難拠点であり、町民体育館の要素もあるので、どこかのタイミングで屋根の大規模修繕を行ったほうがよいと思いました。最後におかげさまで諸先生方の深い愛情と熱意溢れるご指導により子ども達が健やかに成長し、無事卒業したことを保護者を代表しまして心より感謝を申し上げます。以上です。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

私は、3月16日（金）に行われました酒々井小学校の卒業式についてご報告いたします。

厳かな雰囲気の中で92名の子ども達が卒業されました。卒業証書授与の時に一人ひとりが卒業後の決意というような言葉を述べました。堂々とした態度で自信と誇りに満ちていて素晴らしいと思いました。校長先生からは感謝の気持ちを忘れないでと、はなむけの言葉がかけられ、子ども達は気持ちを新たにしているようでした。別れの言葉は、全校による呼びかけやビリーブなどの歌で構成されておりまして、つい涙をそそられました。感動の卒業式でした。卒業生は92名でしたが、驚いたことに和服姿が年々増えているのだなということで、以前より多く見られ、少しずつ時代の流れというのがあるのかなと感じました。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

同じく16日（金）、私は大室台小学校卒業式に臨んで参りました。石井職務代理とともに95名の卒業生を見送って参りましたが、やはり気が付いたのは、最近の傾向でしょうか、袴の子ども達がだんだん増えてきたなど感じています。みんなそれぞれに華やかな顔で落ち着いた、心のこもった良い式だったなど今でも感動が残っています。我が家の周りにも卒業生が4人ほどいまして、過去6年間、あんなに小さかったのにこんなに大きくなったんだとか色々なことを思い出しながら、6年間の時間の経過や子どもの成長を改めて感じたひとときでした。みんなが元気で中学校生活をスタートしてほしいなと思っていますところです。以上です。

木村教育長

ありがとうございます。小学校の卒業式に出席されているわけですがけれども、

酒々井小は袴の服装をした子ども達が16人いましたが、大室台小は何人くらいでしたか。

石井教育長職務代理者

5人か6人だったと思います。

木村教育長

学校側が制限することはないのですよね。親御さんに任せているということでしょうか。

會田学校教育課副課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課副課長

會田学校教育課副課長

そのとおりです。学校としては制限はありません。制服でもいいと言いますし、ただ、普段どおりのジーパンだとかジャージは相応しくない、という程度です。

木村教育長

あまりお金を掛けてはいけないなどの制限はしていないのですね。

會田学校教育課副課長

お金に関しては特に言うておりません。ただ、「階段を上るので危なくないように」とか「礼をするのでスカートが短くないように」ということは注意をしたことがあります。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

見ていて、やはり和服というのは子ども達は着慣れないですね。座るたびに気になってしまって、自分がやらなければならないことに、集中できないように見受けられる場面もありました。また、髪もきっちりしていて、それを撫でたりするようなお子さんもいました。最後のお別れの言葉のときに舞台に並んだ際もけっこうな人数だったなという印象でした。在校生からしてみれば来年は私も着るんだという環境を作っているのではないかなと思いました。

木村教育長

日本文化と言いますか、それはそれでよろしいのですが、あまり華美になりすぎてお金がかかり親御さんたちで競争するようになってしまいますと、それは考え物だなという気もしますが、今のところは大丈夫ということではよろしいでしょうか。

袴を着ていた子の中に役場の職員のお子さんもおりましたので、感想など聞きたいと思っています。

それでは、事務局から順次ご報告していただきたいと思います。

大崎教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

大崎教育次長

それでは、私から6ページの中で卒業式に関係して、ご報告させていただきます。

3月1日(水)ですけれども、東京学館高校の卒業式でございまして、町長と教育長が出席されております。

3月16日(金)の大室台小学校の卒業式に私も出席させていただきました。第36回ということで、私が役場に入った年に大室台小が開校したのですけれども、36年経ったのだなと感じます。子ども達の清らかな歌声で校歌の斉唱があったのですが、開校当時、私も担当者ということで、校章や校歌の契約をしたことを思い出し、懐かしく思いました。

それから、本日、3月20日(火)中央保育園の卒園式に出席しました。卒園者は10名ということでございましたけれども、小さいながらも感動的な卒園式だったと思います。

次に、3月6日から15日まで町議会定例会が開催されたので、その概要を報告します。

教育委員会関係の提出議案3件の議決結果については、先ほど、報告したとおりです。

また、任期満了に伴い、木村教育長の任命について、議会の同意を得て再任されることとなりました。任期は来月から3年間です。誠におめでとうございます。

さらに、町長から平成30年度の町政運営に向けた施政方針が示されました。

まちづくりの目標では、「酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」というアクションプランを戦略的かつ着実に実行することにより、基礎的自治体としての持続可能性を堅持し、町の魅力を高められるよう挑戦してまいります。特に福祉分野では、今後開院予定の病院を拠点として、高齢化社会に対応した施策に取り組み、教育文化の分野においても、平成30年度当初予算に主要事業として予算を計上し、様々な施策を展開して、対応することとしています。他の分野においても長期的ビジョンをもって100年安心して住める酒々井町を目指し、高品質で未来へつなぐまちづくりを進めてまいります。

提出議案の一般会計補正予算及び当初予算については、委員会担当分野について、さらに、訴えの提起について3月8日に開催された教育民生常任委員会において、審議されました。

教育費に関する質疑や意見は、まず、補正予算の児童生徒国際交流振興基金に対する積立金の目標金額について質問があり、基金への積み立ては、今後の事業継続を考慮するもので、特に目標金額があるものではありません。

次に、当初予算では、中学校部活動に関する質問で、補助金については例年どおりとし、今後の予定として、新たに部活動指導員を配置して支援することを検討しています。

次に、児童生徒の交流事業について、質問と要望があり、北海道陸別町と群馬県長野原町の交流については、町内在住の小学生を対象とする一方で、国際交流事業

については、酒々井中学校と相手校との交流を目的としており、酒々井中学校の生徒を対象としています。議員からは、酒々井中学校以外の国公立や私立の中学生も参加できるよう枠の拡大について要望がありました。

次に、訴えの提起について、対立する憐ヤマロクの主張に対する町の対応等に関する質問があり、裁判においては、和解等もあろうかと考えますが、町としては、顧問弁護士と相談しながら対応してまいります。

また、3月14日と15日に一般質問が行われ、教育委員会に関連するものとして、6名の議員から11件の質問があり、その概要を申し上げます。

はじめに、平成30年度予算での教育関係における特色ある事業を一つという質問がありました。

教育委員会としては、「児童生徒国際交流振興事業」を挙げさせていただきました。

中学生の国際交流派遣事業では、ドイツへの派遣を10人から20人に拡大して実施するとともに、ドイツから20人の生徒を受け入れ、ホームステイや学校体験などにより、相互に交流を深めることといたします。

また、小学校の英語学習については、教科化を2年間前倒して外国語専科教員を各小学校に1名ずつ配置して指導の充実を図ってまいります。

次に、青少年交流の家に関する質問については、12月定例議会と同じく、入札事務や契約書中の請負約款の条項等について一つひとつ細かなものであり、質問の意図はよく理解できませんが、事務的な内容の答弁をしています。

次に、町の景観計画に関連して「旧酒々井宿」の景観整備についての質問です。

本計画では、地元との合意形成を前提として「旧酒々井宿」を歴史・文化的な景観の重点地区にしようとして示されております。

町では、まちの顔づくり推進事業を進める中で、「酒の井」については、地元有志により整備が進められていますが、見学者には不便な状況があることから、将来的な保存活用を見据え、周辺への駐車場等便益施設設置の調査や協議を進めてまいります。

また、旧酒々井宿の街並み保存整備のための基本方針に基づき、印旛沼眺望名勝地の「下がり松」や「筋吉五郎邸」を対象に景観整備や公開イベントを行うこととしています。

なお、本事業を進めるにあたっては、県道歩道の整備や横町地区歴史の道整備事業との調整が必要なことから、引き続き関係各位との調整・協議に努めてまいります。

次に、町内小中学校や保育園でのインフルエンザについての質問と予防接種費助成の要望がありました。

小中学校の1・2月の状況は、2日から3日間の学級閉鎖が小学校で各月4クラス、中学校で1月に2クラスでした。医師からインフルエンザと診断された人数は、2月で小学校は延べ300人、中学校は延べ91人でした。

同様に保育園では、保護者からインフルエンザと届け出のあった園児は、延べ78人で、臨時休園はしておりません。

なお、現在、近隣市町での費用助成の例はなく、今後の検討課題と考えています。  
次に、子育て支援施設の位置付けや運営についての質問です。

現在建設中の「子育て支援センター」は、町の総合戦略の中でも子育て支援拠点として、その事業の中心となるものと位置付けています。

その施設の運営についても、現在の「あいあいルーム」をさらに充実させ、ボランティアの方々とも協力して読み聞かせやミニ講座などを計画しているところです。

次に、降雪や積雪に対する小中学校への対応についての質問です。

1月中旬の降雪時の対応については、前日に小中学校長と教育委員会で協議し、10時登校としたものです。

降雪、積雪や台風などへの対応は、年度初めの小中教委連絡会議の中で対応方法を確認するとともに、自然災害の恐れがある場合には、情報収集とともに、児童生徒の安全を第一に、小中学校長と教育委員会が協議して始業時刻の変更などを決定することとしています。

次に、給食食材の価格高騰の影響や地元食材の使用状況についての質問です。

食材価格の高騰は、全国的に問題となっており、町の学校給食事業においても、このような状況が続けば、給食の質を維持することは難しくなるものと考えています。

平成28年度の地元食材の使用状況は、米は、酒々井町産を100%使用し、味噌は、80.8%、野菜は、5.8%で、米、味噌、野菜を合せた賄材料費全体に占める割合は、7.9%となっています。地元食材の使用は、町の地方創生総合戦略の中でも安心な子育て環境の整備に必要であると位置付けし、また、児童生徒の郷土意識などを育むものとしており、年間の安定供給量の確保など、課題もあり、必ずしも安価ではありませんが、できる限りの使用に努めてまいります。

次に、酒々井中学校の教育環境の整備についての質問です。

酒々井中学校グラウンド拡張については、地権者の協力を得ながら、早期完了を目指し、順次整備してまいります。

体育館屋根の改修は、雨漏りによる漏電等への対応も実施しながら、財源確保の見通しがつき次第、速やかに実施します。

次に、教職員の働き方について、町教育委員会で実施した勤務状況調査の結果や今後の対応などについての質問です。

7月と12月の学期末に実施した独自調査では、勤務時間や時間外勤務などの実態、勤務改善に係る意識を調査し、結果が全国平均とほぼ同程度であったことを踏まえ、保小中連携指導協議会において勤務改善分科会を設置して改善策を協議し、適切な勤務環境の保全に努めてまいります。

なお、教育委員会では、各学校に支援員や介助員を配置することや学校給食費の公費化により、教職員の負担軽減を図っています。

また、外国語専科教員の配置や、さらには、各学校にタイムカードを導入することとしており、教職員自身においても勤務時間を適正に管理していただけるものと期待しているところです。

次に、学校教育について、教科書採択のあり方や英語及び道徳教科に関する質問です。

教科用図書の採択にあたっては、郡内市町で印旛地区採択協議会を組織し、そこで選定されたものを各市町教育委員会が採択することとなっており、道徳については、教育出版の教科書を採択したものです。

採択協議会の運営は、静謐な採択環境を確保することが極めて重要であり、非公開は適切と考えます。

また、学習指導要領改訂による英語学習に伴う研修は不可欠なものです。町では、2年間前倒して平成30年度から各小学校に外国語専科教員を配置し、学級担任も一緒に授業に入り「オン・ジョブ・トレーニング」で指導法を学ぶ予定です。

道徳の教科書については、それに限らず、法の定めによる教科用図書を使用しなければなりません。

県教育委員会からは、「新学習指導要領Q&A」が作成され、各学校に配付したところです。

最後に、就学援助について、入学準備金の前倒し支給の状況と要保護・準要保護世帯の実態等に関する質問です。

平成30年度小中学校入学予定者に入学準備金の前倒し支給を実施することとし、小学生では1件、中学生で15件の申請がありました。今後、周知時期や申請期間を考慮してまいります。

要・準要保護の実態は、要保護が5世帯6人、準要保護が59世帯93人です。今回補正予算での扶助費の減額は、中学校において、当初予算見込み人数を下回る実績等から大きく減額となったものです。

以上が3月議会に関する報告です。

今年度最後の定例会議になりますが、年度末を迎え、私も教育次長として1年が経過するところです。昨年4月に異動して、初めてこのような立場で、学校行事をはじめ、様々な行事等に参加させていただきましたが、十分に職責を全うできたか自分としてはイマイチ自信がありません。

教育長をはじめ、教育委員の皆様には、温かく接していただき、また、多くのご指導をいただき感謝しています。

今後も、ご指導ご鞭撻をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

木村教育長

ありがとうございました。議会の状況を簡単明瞭にご説明していただきました。

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

會田学校教育課副課長  
はい、議長  
木村教育長  
学校教育課副課長  
會田学校教育課副課長

(報 告)

福田生涯学習課長  
はい、議長  
木村教育長  
生涯学習課長  
福田生涯学習課長

(報 告)

増渕給食センター所長  
はい、議長  
木村教育長  
給食センター所長  
増渕給食センター所長

(報 告)

渡辺プリミエール酒々井館長  
はい、議長  
木村教育長  
プリミエール酒々井館長  
渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長  
事務局からの報告が終わりました。  
これより質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。  
(質疑なし)  
ご質問等ないようでございますので、以上で報告第4号を終わります。  
それでは、これで報告を終わります。以上で、議題は終了しました。

---

#### 4 次回会議の予定

木村教育長  
続きまして、次回会議の予定についてを議題とします。事務局より説明願います。  
七夕こども課長  
はい、議長  
木村教育長  
こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成30年4月27日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして、5月の会議ですが、5月22日（火）9時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、4月27日（金）14時から、5月は22日（火）9時から実施するということですが、いかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

---

## 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

予定に関しましては、お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

---

## 6 その他

木村教育長

続きまして、その他を議題とします。事務局からのその他は特にないということですが、委員の皆さんからその他はございませんか。

他になれば、以上でその他を終了します。

---

## 7 閉会



木村教育長

以上で、本日次第に掲げました事項はすべて終了しました。以上をもちまして平成29年度酒々井町教育委員会3月定例会議を終了いたします。(15:22)

---

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員

こども課